

平成30年度エコやまぐち生産計画情報

平成31年1月7日現在

生産者	区分	品目	私のエコやまぐち宣言
ふくじろう 代表 福本直樹	エコ100	ぶどう	除草剤は一切使用していません。 また、必要以上の殺虫を行わず、ほ場内の植物や生き物の多様性を維持するよう心がけて栽培しています。
	エコ50		
島田 広義	エコ50	ブルーベリー	有機発酵肥料、もみ殻発酵堆肥を適正量での効果的な使用を心がけます。
		アスパラガス	土壌分析を行い、適正な施肥を心がけます。
中山間木吹集落協 定 代表 松永義昭	エコ100	たまねぎ 他	エコ100の申請をしました。 完全無農薬・無化学肥料で栽培した抗酸化力が強く、ミネラル等の内容成分が豊富で安全でおいしい野菜を栽培しています
J A南すおうたま ねぎ生産グループ	エコ50	たまねぎ	
J A南すおうたま ねぎアスパラ部会	エコ50	アスパラガス	
農事組合法人あい さいの里	エコ50	アスパラガス	
有限会社石川果樹 園	エコ50	ハウスぶどう	
		トンネルメツ シュぶどう	
戎谷 壮三郎	エコ100	野菜(多品目)	農は富の根源 環境負荷が極めて小さく、安全性の高い野菜を育てつづ けます。
出穂 大治	エコ100	イチジク	本当に安心な作物を作りたいという思いから、肥料、堆 肥、商品まですべて一貫して作っています。 〈商品特徴〉 皮ごとセミドライにしている多品種のイチジク。 低温でゆっくりと時間をかけてドライにしていくことで、栄養 価の高い凝縮セミドライイチジクを作っています。
農事組合法人21世 紀フラワーファーム	エコ100	アスパラガス	女性中心でやっている小規模な農園です。 安全な管理のもとで、女性ならではの気配りを生かして、 消費者に安心していただける作物生産に頑張っており取り組 んでいます。
		ブルーベリー	
		レモン	

松本 司	エコ100	なす、おくら等 4品目野菜	周防大島の恵まれた環境の中で、人と畑と自然にきづかい、健康で美味しい野菜や果物を作っていきたい
	エコ100	タヒチライム	
	エコ50	温州みかん	
かいたファーム 海田 幸二	エコ50	ぶどう	圃場・圃場外での除草剤は一切使用しません。
	エコ50	なし	
松富 博司	エコ100	野菜(多品目)	
	エコ50	水稲	
河内 玲子	エコ100	キウイフルーツ 他	「とにかく安心して美味しく食べたい」が私のモットーです。
農事組合法人あい さいの里	エコ50	水稲	
伊藤 章	エコ100	野菜(多品目)	安心・安全にこだわったおいしい野菜づくり
	エコ50	野菜(多品目)	
株式会社エコファーム 山口	エコ100	野菜(多品目)	無農薬、無化学肥料を追求します。 健康な土壌を作り、おいしい安心・安全な野菜を地域にお届けします。
	エコ50	野菜(多品目)	
杉本 繁喜	エコ50	水稲	・美味しいの大前提に安心があるべき、そう考えて百姓をしています。 ・徳佐の冷涼な気候の中で、中国山地の沢の一番水で栽培出来る圃場で取り組んでいます。 ・有機資材や有機肥料を施用し、農薬や化学肥料の使用を抑えた栽培、また、排水やドリフト等での環境負荷に対し配慮した管理に心掛けております。 お腹を満たすと同時に、気持ちも満たせる農民を目指しています。
有限会社鹿野アグリ	エコ50	水稲	
		大豆	
平岡 茂一	エコ50	水稲	適正量での肥料使用を行います

河村 和彦	エコ50	ホウレンソウ 他8品目	自然環境に配慮した農業を持続します。 将来を担う子供たちの健康な心と体づくりや健康志向の方々にもお勧めできるような野菜を作りたいという思いで取り組んでいます。
	エコ100	コマツナ他3 品目	
岡村 有修	エコ50	水稲	自然の恵みを大切に、安心しておいしく食べられる米を作ります。
あわや自然農園 栗屋 怜	エコ100	水稲、野菜 (多品目)	
JA山口中央 仁保のんた米部会	エコ50	水稲	堆肥等有機質資材の利用 各生産者さんが今年もはりきられて、美味しい米づくりに取り組まれますので、ご期待くださいませ。
JA山口中央 仁保ふれあい米部 会	エコ50	水稲	堆肥等有機質資材の利用
藤本 輝夫	エコ50	水稲	生活排水の入らない田んぼで、有機質肥料と化学肥料の性質を考慮し適正量での効果的な使用を心がけ、安全で美味しいお米を作ります。
神徳 治雄	エコ100	水稲	農薬や化学肥料の使用により多くの昆虫や生物が影響を蒙っています。 農薬と化学肥料をまったく使わないことによって自然環境の維持と再生を追い求めます。
内山 正勝	エコ100	野菜(多品目)	農薬や肥料に頼らない野菜作りを推進します。
ファーム川友 川口 道則	エコ100	水稲	除草剤、殺虫剤等の農薬は使用しません。 ・メダカや田エビ、オタマジャクシ、カエル、トンボなどたくさんの生物との共存を大切にします。 ・ウンカ等の害虫、いもち病等の病気が付いても消毒や殺菌は行わず、これらも含めた自然の生業、太陽や風、雨の力、そして稲自身の強さに任せます。 ・除草は水深管理、手押し除草機、直接手取りで行います。 化学肥料は使用しません。 ・昔ながらのレンゲ鋤込みやたい肥を使用します。 ・乾燥はハゼ架け天日干しの自然乾燥とし、ボイラー等の人工乾燥は行いません。 そして田んぼだけでなく周辺環境にも配慮し、自然豊か、人々が気さくに話し、和やかに暮らしていける地域作りも進めていきます。
山内農園株式会社 山内 繁樹	エコ50	水稲	
	エコ100	水稲	
農事組合法人 小 行司	エコ50	水稲	

中野 勝正	エコ50	水稲	
上野 富士男	エコ50	水稲	濁水の排水を出来るだけ抑えます。 機械を必要な時以外は、止める。 機械を次の圃場に移動するときは、常に清掃と洗浄を行う。
鈴木 一也	エコ100	水稲	秋吉台の麓で、良好な日照、適度な寒暖差、良質の水、粘土質の土壌に恵まれて、お陰様で美味しいお米が採れます。しかしながら中山間地独特の地形と田の老朽化に加え、近年の多雨が重なり、田での機械作業に苦勞しています。そこで、ミニショベルカーを導入して田の暗渠や明渠排水を整備して、使い易い良田に改良中です。今後もエコやまぐち農産物(エコ100、50)に取り組み、安全で安心なお米を、消費者の皆様へ直接販売致します。 日々の仕事は、BlogやYouTubeにて情報公開していますので、どうぞご参照ください。 Blog http://ksuzuki831.com/ YouTube http://www.youtube.com/c/鈴木一也
	エコ50	水稲	
霜田 洋治	エコ50	水稲	
農事組合法人 ファームつるの里	エコ100	水稲	
	エコ50	水稲、大豆	
瀬来 守	エコ50	水稲	安全安心な米稲を生産する。
農事組合法人 ウエ スト・いかち	エコ50	水稲	<ul style="list-style-type: none"> ・有機質肥料と化学肥料の性質を考慮し、適正な使用を心がけます。 ・防除、除草剤散布の際は薬液の必要量を正確に計算し、残らないように作ります。 ・生産資材の容器、袋などをほ場周辺に放置しないで、所定の場所に保管します。 ・ほ場および畦畔の管理を徹底し、田面水の漏出や濁水の排出を抑えます。
福本 基昭	エコ50	水稲	米づくりは土づくりからを生産目標に、化学肥料や化学農薬は最小限にして有機質肥料や資材を使用し、健康で体力のある稲づくりに努め、美味しく安心・安全なお米づくりに努めます。
倉重 由美子	エコ100	水稲	
	エコ50	水稲	
ふくぷくファーム株 式会社	エコ50	ホウレンソウ	野菜や土の状態を毎日チェックし、環境に応じて適正な管理を行います。 安定出荷・品質向上を目指し、いつでも『おいしい』と言われるように安心して食べられる野菜の提供を心掛けます。

徳原 一彦	エコ100	水稲	堆肥等の有機質による、循環型農業に取り組む
柴田 敏彰	エコ50	水稲	「食の安全」を目指し、「化学農薬・肥料不使用栽培技術」の向上に努力します。
	エコ100	水稲	
山口県立農業大学校	エコ50	レモン、ライム	IPMの実践や農薬の適正使用など、環境に配慮した農業の実践教育を行っています。
千々松 和秀	エコ50	水稲	濁水の排水を出来るだけ抑えます。 有機堆肥の性質を考慮し、適正量での効果的な使用に心がけます。
高橋 修三	エコ100	水稲	「食の安全」を目指し、「化学農薬・肥料不使用栽培技術」の向上に努力します。
中原 義治	エコ100	水稲	安心と安全の追及
	エコ50	水稲	
坂津 久志	エコ50	水稲	
	エコ100	野菜(多品目)	
山本 東洋男	エコ50	水稲	濁水の排水をできるだけ抑えます。 有機質肥料を適正量で効果的な使用を心がけます。
田辺 厚実	エコ50	水稲	有機質肥料と化学肥料の性質を考慮し、適正量での効果的な使用を心がけます。
農事組合法人 宮尾宮農組合	エコ50	水稲	
徳本 勉	エコ50	水稲	農薬は使用を控えており、病害虫の発生状況に応じて防除します。
内田 勝美	エコ50	水稲	濁水排水抑制
山本 秋生	エコ100	水稲	・30年来、農薬、化学肥料不使用で栽培しています。 ・田んぼにはおたまじゃくしは無論、豊年エビ、糸ミミズ等色々な生き物がいます。
宍戸 宣之	エコ100	水稲	化学肥料と化学農薬を使用しない環境に配慮した持続可能な農業を行う。
森部 実喜	エコ100	水稲	「食の安全」「循環型生産」を目指し、「化学農薬・肥料不使用栽培技術」の向上に努めます。
	エコ50	水稲	
農事組合法人 周防江崎	エコ50	水稲	

山見 智盟	エコ50	水稲	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の特性は、寒暖差が大きい(中国地区中山間地) ・用水が後背山地からの清水など農産物生産の最適地です。 ・濁水排水の管理は、排水升の調節及び下位圃場への直接排水などに努める。 ・有機質肥料は、有機性成分の組合せにより有効な適正量の使用に努めます。なお、農薬の使用は、最低限度に止め、また化学肥料を極力使用しません。 ・除草は除草剤使用の減量に努め、水管理と手取りの他米ぬかの効果を期待します。
関 和貴	エコ50	水稲	中国山地の西端に位置する寒暖差のある気候、清涼な水を利用した自然条件の特性を生かした農業を進めて行きます。中山間地の自然環境を損なうことなく、生態系の食物連鎖を考慮し、生産性や効率に拘ることなく次の世代のために穏やかな農業を進めて行きます。
木原 知則	エコ50	水稲	
金田 豊和	エコ100	水稲	化学肥料・農薬を出来るだけ使用しないで安心・安全な主食の生産並びに環境保全に努めます。また、一部は無化学肥料・農薬米の栽培に取り組みます。
	エコ50	水稲	
株式会社アグリード	エコ100	水稲	<ul style="list-style-type: none"> ・コメづくりによって環境とあらゆる生命が疎かにされることなく、昆虫や小動物と共存でき、里山の風景を後世に伝えることのできる農業を実践します。 ・農業体験などが集まる仕組みを作り、食や農業の大切さを一人でも多くの人に伝える食育活動を行います。
	エコ50	水稲	
	エコ100	大豆	
	エコ50	大豆	
岩元 浩一	エコ50	水稲	私はれんげ草の種を秋まきして春にすき込み緑肥を活用したお米作りをしています。緑肥で不足分を化学肥料で補い、両者の持つ利点を活用して田んぼの生き物にも極力優しく景観も大切にしたい循環型農業を行っています。
農事組合法人 上り熊	エコ50	水稲	緑肥(レンゲ)及び有機質肥料(鶏ふん)と化学肥料の性質を考慮し、適正量で効果的な使用を心がけます。
さくら自然農園 阿部 果奈子	エコ100	水稲、トマト、タマネギ	<ul style="list-style-type: none"> ・田んぼの生き物と共存できる米作りをします。 ・有機質肥料のみを使用します。 ・自然物を有効利用します。
弘川 恒久	エコ50	水稲	濁水の排出を出来るだけ抑えます。田んぼの生き物調査を行います。有機質肥料と化学肥料の性質を考慮し、適正量での効果的な使用を心がけます。
農事組合法人 内日三町生産組合	エコ50	水稲	濁水の排出を出来るだけ抑えます。田んぼの生き物調査を行います。有機質肥料と化学肥料の性質を考慮し、適正量での効果的な使用を心がけます。

片岡 茂樹	エコ50	水稲	化学肥料や農薬を上手に使用し、より環境にやさしい農業をして目指します。
大内ブルーベリー生産部会	エコ50	ブルーベリー	私たち大内ブルーベリー生産部会は、消費者の皆さんに喜んでもらえるブルーベリーづくりに日々励んでいます。太陽の恵みと私たち生産者の愛情で育ったブルーベリーを是非ご賞味下さい。
宇部製茶株式会社	エコ100	茶	毎日お茶を飲んで元気になろう！ その為に私達は日々努力しています。
	エコ50		
伊藤 繁樹	エコ100	水稲、大豆、カボチャ	自然環境を大切にして生きもの達にやさしい農業に取り組む。
特定非営利活動法人 学生耕作隊	エコ100	水稲	
	エコ50	水稲	
岩国れんこん生産者の会	エコ100	レンコン	人と環境にやさしく、農産物本来の生育力を最大限に引き出して”おいしい”をお届けできるよう頑張ります！
福賀スイカ部会	エコ50	スイカ	有機質肥料の性質を考慮し、適正量での効果的使用を心がけます。
農事組合法人 むつみ	エコ50	水稲	
福光 範雄	エコ100	水稲	私は、農薬・化学肥料は一切使用しないことを誓います。
窪田 達夫	エコ100	水稲	
木戸 正智	エコ100	水稲	
	エコ50	水稲	
金井 英明	エコ100	水稲	
	エコ50	水稲	
農事組合法人 弥富5区	エコ50	水稲	<ul style="list-style-type: none"> ・組合員全員の栽培に関する意識統一を図り、有機物や土壌改良資材の有効利用による土づくりに努め、安心・安全・美味しい良質米の生産を目指します。 ・自然環境に配慮したお米づくりを実施します。 ・圃場周辺の草刈り徹底等、耕種的な病害虫対策に努めます。
農事組合法人 福の里	エコ50	水稲	

佐伯 和典	エコ50	水稲、パプリカ、白ネギ	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなが健康で笑顔になれる野菜作り。 ・堆肥主体の土作りで有効微生物等による食味向上、減農薬栽培の実施。 ・天敵、自然農薬等の積極使用による安全で安心、美味しい野菜の栽培。
松岡 一男	エコ50	水稲	<p>昨年はエコやまぐち100で水稲栽培を実施しましたが雑草(ひえ)の種が大量に落下した為に今年は2成分除草剤を一回使用予定です。農薬削減率は90%で100%に近いエコやまぐち50を目指しています。</p>
伊丸 泰生	エコ50	イチゴ、水稲	<p>いちご</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高畝・高さ45cm、溝幅・120cmの土耕栽培で栽培します。 2 疎植え(株間26cm)、有機肥料100%(化学肥料栽培期間中不使用)、南北畝による日照確保、鮮度良く、日持ち、固く、最高の食味を味わえます。
			<p>水稲</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 田んぼの生き物(水中昆虫)に優しい環境作りを行います。(例 枯れ草の投入) 2 自然態(休田中に醗酵鶏糞や有機肥料を散布耕起し植え付けから刈り取りまで肥料を補給しない)で育てるよう心掛けます。 3 疎植え(株間26cm)、耕起方法の改善、遠赤外線乾燥方式等を導入しています。
JA山口東 あきまつり部会	エコ50	水稲	
山田フルーツファーム 山田 克也	エコ50	ブドウ	<p>環境にやさしい農業に取組み、お客様と一緒に環境保全について学び、実践する農業を目指しています。</p>
おさば有機農業研究会(原田 正暁、 山本 喜八郎、徳本 新治)	エコ100	水稲	<p>地球温暖化や原発事故等から農業分野においても再生エネルギー対策として循環型農業の生産が求められている。おさば有機農業研究会では誰でも簡単に栽培できるノウハウを主成分とした有機質肥料で安全安心の米や野菜を栽培している。エコ100を取得し、今後さらに研鑽に努め、朝市や学校給食および地域内の消費者に喜ばれる農産物を提供したい。</p>
おさば有機農業研究会(粟屋 清貴)	エコ100	自然薯	<p>地球温暖化や原発事故等から農業分野においても再生エネルギー対策として循環型農業の生産が求められている。おさば有機農業研究会では自然薯そのものは山で生産されるものであり、ここでは畑の栄養分と真砂土・赤土のみの無農薬、無肥料で栽培している。</p>

おさば有機農業研究会(八木 博)	エコ100	トマト	以前から農業に興味を持ち、メディアの有機栽培の情報などから有機農業に憧れていた。有機農業を志す仲間が栽培するハウレンソウやアスパラガスの美味しさに感動。29年4月に地元のおさば有機農業研究会に加入し、8aのほ場を借りて露地トマト栽培に挑戦している。品種は地中海で生まれ調理用クラッシュトマト「サンマルツァーノリゼルバ」、皮が薄くコラーゲンたっぷりと美肌に良い。もちろん無農薬・無化学肥料で主にヌカと豆腐ガラの有機質堆肥等を使っている。販売も地元新鮮市場や近隣のレストランにも出荷し販売拡大を伸ばしたい。
むつみこだわり米部会	エコ50	水稲	
農事組合法人 長小野	エコ50	水稲	<ul style="list-style-type: none"> ・「コープやまぐち」さんとの契約栽培も21年目を迎え、春の田植え、秋の稲刈りと年2回の交流会を開催し、お互い顔の見える信頼関係を築き安全・安心・美味しい良質米(コープふれあい米)の生産に努めます。 ・圃場周辺の草刈りを徹底して、病害虫対策に努めます。
金子 茂	エコ50	水稲	<ul style="list-style-type: none"> ・農薬使用時の排水は、十分注意します。 ・有機質肥料と化学肥料の性質を考慮して、適正量で効果的な使用に心がけます。
中尾 建生	エコ100	水稲	田んぼの土を改良し、イネの生育を見ながら施肥を組み立て、食味のよいお米づくりを目指します。
吉部みどり会	エコ50	水稲	<ul style="list-style-type: none"> ・会員全員の栽培に関する意識統一を図り、有機物や土壌改良資材の有効利用による土づくりに努め、安心・安全・美味しい良質米の生産を目指します。 ・代かき後や薬剤使用後は、河川等への流出防止に努め、自然環境に配慮したお米づくりを実施します。 ・圃場周辺の草刈り徹底等、耕種的な病害虫対策および景観維持に努めます。
中澤 美樹	エコ50	水稲	
	エコ100	水稲	
農事組合法人 うもれ木の郷	エコ50	水稲	
農事組合法人 片山	エコ50	水稲	
福賀ミネラル水稲部会	エコ100	水稲	<ul style="list-style-type: none"> ・部会員全員の栽培に関する意識統一を図り、有機物や土壌改良資材の有効利用による土づくりに努め、安心・安全・美味しい良質米の生産を目指します。 ・自然環境に配慮したお米づくりを実施します。 ・圃場周辺の草刈り徹底等、耕種的な病害虫対策に努めます。
	エコ50	水稲	

原田 淳一	エコ100	水稲	生産者として、安全で安心して食べられる生産物を提供することを使命とし、農薬、化学肥料を使わず、現在3町歩ほど稲を作っています。苗作りから代かき、水回り、刈取り、乾燥、粃摺りまで自身で行い品質向上に日々努力を重ねています。この度エコ100の登録認証を得ることにより生産物の安全性を確かなものにしていきたいと思ひます。
かんとまさん 林 洋輔	エコ50	イチゴ	かんとまさんの経営理念である「子どもたちに美味しいと安心安全の両方を」を達成するために、私たちは技術と思ひの両方がそろった状態で栽培を行います。イチゴを作る私たちは常に裏方であり、それを食べて喜び、健康的に育つ子どもたちこそが主役でいられるよう、謙虚に経営を行います。
原田 秀一	エコ50	水稲	肥料、農薬の使用量を削減し、環境及び人にやさしい農作物を生産します。
とくぢ健康茶企業組合	エコ100	カワラケツメイ	絶滅危惧種の蝶ツマグロキチョウを守る。 カワラケツメイしか食べないツマグロキチョウの幼虫を増やし、希少な蝶が舞う里づくりの為、無農薬での栽培を行います。 また、とくぢ健康茶企業組合では、わたしたちと一緒にカワラケツメイを栽培していただける仲間(栽培者、協力者)を募っています。 今まで受け継がれてきた『山口のいいもの』をここで失くしてはいけません！後世に継げていなくてはとの思ひです。 御協力、御賛同いただける方は、とくぢ健康茶企業組合まで御連絡をお願いします。 とくぢ健康茶企業組合 0835-52-0199
形岡 瑛	エコ100	水稲	